

Development of bioprocess for gold leaching and gold nanoparticles production from urban mine wastes

インタン ヌルル リスキ

<https://hdl.handle.net/2324/1959106>

出版情報 : Kyushu University, 2018, 博士 (工学) , 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	Intan Nurul Rizki			
論 文 名	Development of bioprocess for gold leaching and gold nanoparticles production from urban mine wastes (都市鉱山廃棄物からの金浸出および金ナノ粒子回収のためのバイオプロセス開発に関する研究)			
論文調査委員	主 査	九州大学	准教授	沖部 奈緒子
	副 査	九州大学	教授	笹木 圭子
	副 査	九州大学	教授	中野 博昭

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究では、新規微生物学的チオ尿素リーチング法が電子廃棄物からの Au 浸出に効果的であること、さらに、PCBs 浸出液等の酸性 Au 含有溶液からの Au バイオナノ粒子生成法の有効性を示した。これにより、これまでに前例のない代替法による、PCBs からの Au リサイクルの可能性を明らかにした。これら一連の知見は資源循環工学上寄与するところが多い。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものであると認める。